

# 報告書

2022年2月7日実施

EDGE-NEXTシンポジウム

## 女性の起業が社会を変える

—全国の女子大生と女性起業家とともに考える「女性の起業」—

2022年2月7日(月)16:00~18:00

オンライン開催(zoom)

# 女性の起業が社会を変える

全国の女子学生と女性社長とともに考える「女性の起業」

2022  
2.7 MON

## ■概要

文部科学省における次世代アントレプレナー育成事業の一環として、お茶の水女子大学及び「産官学グローバル連携によるEDGE NEXTプログラム」の主催で実施します。女性の起業促進は、日本の産業や社会のイノベーションにとって必須の課題といえます。しかしながら、日本における女性起業家の比率は、海外に比べ、依然として低い傾向にあります。本イベントでは、日本における女性の起業をめぐる問題に焦点を当て、女性の起業がどうすれば進むのかを女性起業家と女子大学生とともに考えます。

## ■プログラム

16:05～16:55 第1部  
【女性社長トーク】全国各地の個性派女性社長たちの今  
16:55～17:45 第2部  
【調査結果報告】EDGE-NEXTのダイバーシティ現在地  
【女子学生トーク】女性の起業が増えるために必要なこと  
17:45～18:00  
総括／女性の起業促進に向け、必要な施策

主催：産官学グローバル連携によるEDGE NEXT プログラム(Global Tech EDGE NEXT)(東京大学コンソーシアム)、お茶の水女子大学  
協力：文部科学省EDGE-NEXTコンソーシアム、“EARTH on EDGE”～東北・北海道からの起業復興～(東北大学コンソーシアム)  
Tokai-EDGE(Tongali)プログラム(名古屋大学コンソーシアム)、多様性と創造的協働に基づくアントレプレナー育成プログラム  
(九州大学コンソーシアム)、EDGE-NEXT 人材育成のための共創エコシステムの形成(早稲田大学コンソーシアム)  
特別協力：J300実行委員会、女性社長.net(株式会社コラボ企画運営)

## 実施概要

### ■登壇者

#### <第1部>

2021年度J300アワード(女性社長.net企画運営)受賞者

ラプラスキッチン 代表 阿部美子 氏

株式会社Retocos 代表取締役 三田かおり 氏

株式会社古川与助商店 代表取締役 河村朱美 氏

Sarah (深海魚直送便) 代表 青山沙織 氏

ピオニス株式会社 代表取締役 望月美佐 氏

#### <第2部>

EDGE-NEXT女性受講生

南山大学外国語学部 2年 青山佳菜 さん

早稲田大学大学院先進理工学研究科 修士1年 新田理恵 さん

お茶の水女子大学文教育学部 3年 笠島綾乃 さん

立命館大学 法学部 4年 三浦優希 さん

北海道大学大学情報科学院 博士3年 サンギータ・ラトナーヤカさん

#### <総括>

S&R 財団 CEO 久能祐子 氏

文部科学省 科学技術・学術政策局 産業 連携・地域振興課

産業連携 推進室 室長 下岡有希子 氏

大阪大学大学院 経済学研究科准教授 安田 洋祐 氏

※安田氏には第1部モデレーターも務めていただきました。

司会：株式会社セカンドストリーム 外村倫子 氏



参加費無料  
男女参加歓迎

## 女性の起業が社会を変える

全国の女子学生と女性社長とともに考える「女性の起業」

2022  
2.7 MON  
16:00-18:00  
オンライン開催

【連携企画】お茶の水女子大学 & Global Tech EDGE NEXT

— ABOUT イベント概要 —

文部科学省における次世代アントレプレナー育成事業の一環として、お茶の水女子大学及び「産官学グローバル連携によるEDGE NEXTプログラム」の主催で実施します。本イベントでは、日本における女性の起業をめぐる問題に焦点を当て、女性の起業がどうすれば進むのかを女性社長と女子学生とともに考えます。北海道から九州まで、全国各地から女性社長と女子学生が集結するあまりない機会となります。学生の皆様にとって今後のキャリアをともに考える機会となると思いますので、ぜひ参加をご検討ください。

— PROGRAM イベントスケジュール —

16:00-16:50 第1部 / 全国各地で活躍する女性起業家の取組紹介  
16:50-17:40 第2部 / EDGE-NEXTにおける女性参加現況(報告)・女性受講者によるトークセッション  
17:40-18:00 総括

— EVENT 登壇者紹介 —

 第1部 女性社長	 株式会社Retocos 三田 かおり 氏	 ピオニス株式会社 望月 美佐 氏	 ラプラスキッチン 阿部 美子 氏	 Sarah (深海魚直送便) 青山 沙織 氏	 株式会社古川与助商店 河村 朱美 氏
--	--	--	--	--	--

第2部  
女子学生

北海道大学大学院 情報科学院 生体情報工学専攻 博士課程 (東北大学コンソーシアム)  
お茶の水女子大学 文教育学部 3年 (東京大学コンソーシアム)  
南山大学 外国語学部 2年 (名古屋大学コンソーシアム)  
立命館大学 法学部 4年 (九州大学コンソーシアム)  
早稲田大学 先進理工学研究科 電気・情報生命専攻 修士課程 (早稲田大学コンソーシアム)

— ENTRY 詳細・申し込みはWEBから —

イベントHP  
[http://joseishacho.net/j300\\_event/](http://joseishacho.net/j300_event/)



申込はこちら  
<https://tinyurl.com/2p94z599>



(主催) 産官学グローバル連携によるEDGE NEXTプログラム (Global Tech EDGE NEXT) (東京大学コンソーシアム)・お茶の水女子大学  
(協力) 文部科学省EDGE-NEXTコンソーシアム、"EARTH on EDGE"東北・北海道からの結集連携～(東北大学コンソーシアム)  
Tokai-EDGE (Tengai) プログラム (名古屋大学コンソーシアム)、多様性と創造的発展に基づくアントレプレナー育成プログラム  
(九州大学コンソーシアム)、EDGE-NEXT人材育成のための共創エコシステムの構築 (早稲田大学コンソーシアム)  
(特別協力) J300実行委員会、女性社長.net (株式会社セカンドストリーム企画運営)

(参照：女性社長.net HP内 <http://joseishacho.net/news/entry20172/>)

# 参考資料:ビジュアル

参加費無料  
男女参加歓迎

## 女性の起業が社会を変える

全国の女子学生と女性社長とともに考える「女性の起業」

2022  
2.7 MON  
16:00-18:00  
オンライン開催

2021年度J300アワード受賞者ほか、全国から女子学生が登場

— 登壇者 —

モデレーター：大阪大学大学院経済学研究科 准教授 安田 深祐 氏

主催 / お茶の水女子大学・Global Tech EDGE NEXT 特別協力 / J300実行委員会

参加費無料  
男女参加歓迎

## 女性の起業が社会を変える

全国の女子学生と女性社長とともに考える「女性の起業」

2022  
2.7 MON  
16:00-18:00  
オンライン開催

【連携企画】お茶の水女子大学 & Global Tech EDGE NEXT

— ABOUT イベント概要 —

文部科学省における次世代アントレプレナー育成事業の一環として、お茶の水女子大学及び「産官学グローバル連携によるEDGE-NEXTプログラム」の企画で開催します。本イベントは、日本における女性の起業をめぐる現状に焦点を当て、女性起業家が増えるにはどうすればいいのかを女性社長と女子学生とともに考えます。北海道から九州まで、全国各都府県から女性社長と女子学生が参加するあまりに盛りだくさんの機会となります。学生の習性によって今後のキャリアをもとに考える機会となると考えますので、ぜひ参加をご検討ください。

— PROGRAM イベントスケジュール —

16:00-16:50 第1部 / 全国各地で活躍する女性起業家の取組紹介  
16:50-17:40 第2部 / EDGE-NEXTにおける女性参加促進（特色）・女性受講者によるトークセッション  
17:40-18:00 閉幕

— EVENT 登壇者紹介 —

**第1部 女性社長**

藤倉 美津子 氏 | 藤倉 美津子 氏 | 藤倉 美津子 氏 | 藤倉 美津子 氏 | 藤倉 美津子 氏

**第2部 女子学生**

北海道大学大学院 情報科学院 生体情報工学専攻 博士課程（東北大学コンソーシアム）  
お茶の水女子大学 文芸学部 3年（東京大学コンソーシアム）  
岡山大学 外国語学部 3年（京都大学コンソーシアム）  
立命館大学 法学部 4年（九州大学コンソーシアム）  
早稲田大学 生産理工学部 経営・情報生命専攻 修士課程（早稲田大学コンソーシアム）

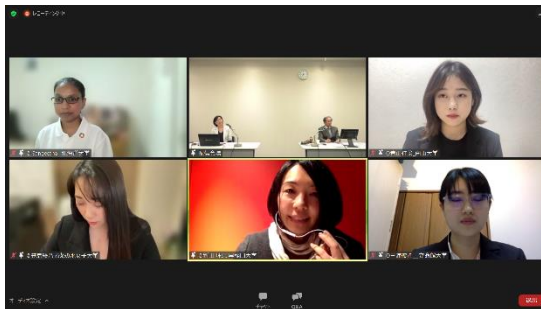
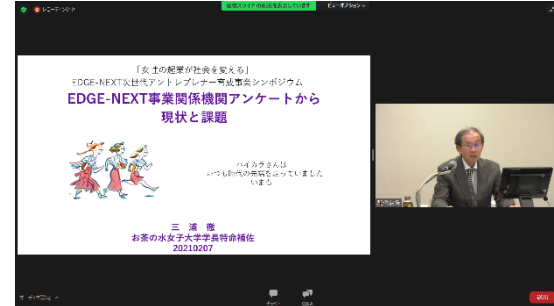
— ENTRY 詳細・申し込みはWEBから —

イベントHP  
[http://joseisho.net/j300\\_event/](http://joseisho.net/j300_event/)

申込はこちら  
<https://tinyurl.com/2p84z589>

（注）産官学グローバル連携によるEDGE-NEXTプログラム（Global Tech EDGE-NEXT）（東京大学コンソーシアム）、お茶の水女子大学（協 力）文部科学省EDGE-NEXTプログラム、GATEWAY-EDGE-NEXT（共同開催）（共同開催）（東京大学コンソーシアム）  
（注）産官学グローバル連携によるEDGE-NEXTプログラム（Global Tech EDGE-NEXT）（東京大学コンソーシアム）、お茶の水女子大学（協 力）文部科学省EDGE-NEXTプログラム、GATEWAY-EDGE-NEXT（共同開催）（共同開催）（東京大学コンソーシアム）  
（注）産官学グローバル連携によるEDGE-NEXTプログラム（Global Tech EDGE-NEXT）（東京大学コンソーシアム）、お茶の水女子大学（協 力）文部科学省EDGE-NEXTプログラム、GATEWAY-EDGE-NEXT（共同開催）（共同開催）（東京大学コンソーシアム）  
（注）産官学グローバル連携によるEDGE-NEXTプログラム（Global Tech EDGE-NEXT）（東京大学コンソーシアム）、お茶の水女子大学（協 力）文部科学省EDGE-NEXTプログラム、GATEWAY-EDGE-NEXT（共同開催）（共同開催）（東京大学コンソーシアム）

# 参考:当日のイベントの様子 (スクリーンショットより)





## 申込者参加結果

参加者は、女性が7割以上を占め、合計170名。  
申込者の参加率は85.4%。オンライン開催では高く、注目度の高さが伺える。  
申込経路は、大学、女性社長.netが主。  
女性社長.netで実施したFacebookやInstagramを活用した宣伝も効果があった。

申込者:199名

実際の参加者:170名（アンケート回答者:49名） ※参加率85.4%、回答率28.8%

◆実参加者		
性別	人数	割合
女性	124	72.9%
男性	31	18.2%
不明	15	8.8%
合計	170	

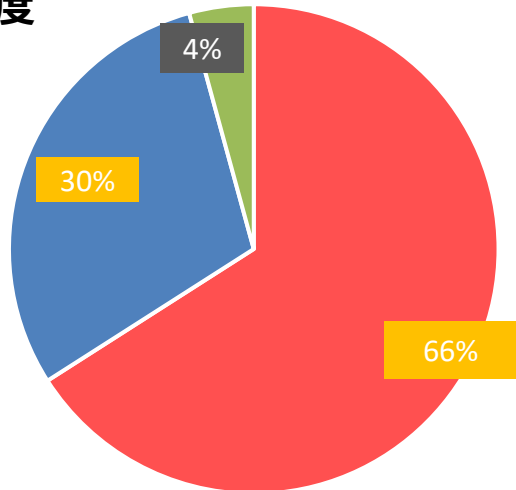
◆イベントを知ったきっかけ ※複数回答可	
属性	人数
EDGE-NEXT関連からの案内	4
メールのご案内(お茶の水女子大学)	10
ホームページ(女性社長.net)	4
メールマガジン(女性社長.net)	9
Facebook(女性社長.net)	12
Instagram(女性社長.net)	11
知人からの紹介	7
その他	4
合計	61

## 参加者からの評価

参加者満足度は、95.7%。 ※とてもよかった、よかった合計

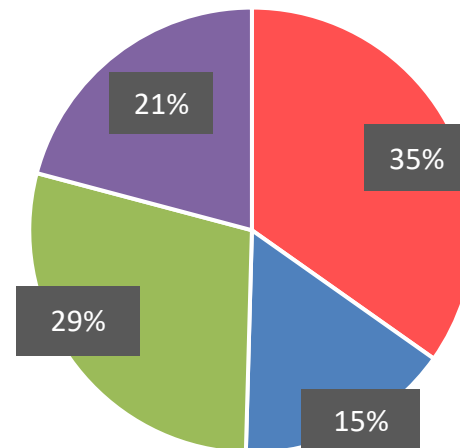
評価が高かったセッションは、第1部女性社長トーク：回答者49名中40名（81.6%）。また、第2部学生トーク（67.3%）となっている。総括パートも、評価が高いフリーコメントを頂いた。第2部のEDGE-NEXTにおける女性受講生調査報告は大学関係者からの評価が高く、EDGE-NEXT最終年度の報告として意味のあるイベントであったと言える。

### ○満足度



■ とてもよかった ■ よかった ■ 物足りない

### ○よかったセッション (全体割合)



■ 第1部／女性社長トーク ■ 第2部／調査結果報告  
■ 第3部／女子学生トーク ■ 総括

### ○よかったセッション（属性別）

属性	学生	経営者 (個人事業主含む)	会社員	公務員	大学関係者	NPO	主婦/主夫	その他	計	割合
第1部／女性社長トーク	6	13	5	4	8	1	2	1	40	81.6%
第2部／調査結果報告	4	4	2	1	6	0	0	1	18	36.7%
第2部／女子学生トーク	7	9	2	2	8	1	2	2	33	67.3%
総括	3	9	2	1	6	1	0	2	24	49.0%
									回答数	49

※複数回答可。途中入退出あり。

## イベントを通して感じた問題意識（フリーコメント）①

属性	イベントを通して感じた問題意識や、それに対してご自身ができる対応策など
経営者(50代女性)	日本の <b>女性の潜在的能力の高さ</b> にたのもしさを感じました。
その他(50代女性)	私の職場でも女性起業家支援のプログラムを作成中です。参考にさせていただきます。
NPO(70代男性)	女性、男性と言うよりもモチベーションの問題だと思いますが、現状では女性の方が余裕があり新しいことにチャレンジしやすいのでしょうか？
経営者(30代女性)	『お金の話がほとんど出てこなかった』という言葉がすごく刺さりました。やはり、課題解決のための起業だと、お金の話はしにくいと思いますし、私もそうです。しかし、怖がらずにしっかり向き合っていきたいと思います！
経営者(50代男性)	男性にはない、 <b>女性ならではの視点や発想を生かすことに注力していきたい。</b>

各スピーカーから挙げられていた、起業するきっかけを作る授業(企業として学校との連携により進める)やワークショップ(女性起業家たちが気軽に集い交流でき、更に彼女らからアドバイスや話を聞くことができる環境)の提供を事業化することで、ビジネス展開が見込めるほか、女性の社会参画推進にも役立てるのではないかと感じた。自分はまだ高校2年生なので、将来、大学で学んだこと(食物栄養学を学びたいと考えている)と本日のシンポジウムで得た知識、今後の社会人としての経験を積んで、このような事業を開発、展開させたいと思う。また、この企画を通して日本社会に根付いているバイアス(主に市販のベビーフードとジェンダーに対する意識改革)をなくしたい。市販のベビーフードは安全且つ手軽であることから、働いている多忙な女性にとって強い味方であるにもかかわらず、手作りを勧め続けるママ友や姑からの圧が後を絶たない。**女性の社会進出を推進する1つの方法として、食からのアプローチを実現したい**と考える。また、日本で今尚問題視されている女性へのアンコンシャスバイアスの改善に携わりたいと考えている。(高校生からの展望)

## イベントを通して感じた問題意識（フリーコメント）②

### 属性

### イベントを通して感じた問題意識や、それに対してご自身ができる対応策など

経営者(50代女性)

時間の関係上踏み込んだ所までは行かなかったとは思いますが、女性のLifeプランからの起業について問題点と解決方について知りたいところです。

大学関係者(60代男性)

やりたいことを実現する手段の一つが起業という考え方は興味深かった。また、財務的教育が必要という点は取り入れていきたい。

主婦／主夫(50代女性)

女性が起業する際ネックになるのが家庭との両立、とアンケート結果でも言われていましたが、日本ではまだまだ家事、育児は女性という意識が強い。その意識を変えること、変わるような実践事例がどんどん世の中に認知されていくといいのではと思います。

大学関係者(30代女性)

女性の将来の選択肢には、まだまだ起業が加わっていないように思います。身近に解決したい社会課題をぼんやり考えている女性は潜在的にもっと多い気がしますが、起業しようとするまでのモチベーションや知識ノウハウや時間がない。それは今後劇的に改善するとは思えないので久能氏が仰ったように、(女性が)投資家側に回ってもらうのが一つの解決策になる気がします。自分では起業できないけど、共感できるミッション遂行中の女性起業家は応援したいという女性は案外増えていくのではないではないでしょうか。そういう応援側のコミュニティをいかに作るか、も起業家への支援になると思います。

学生(10代女性)

女性の起業家はもっと増えていくべきだと感じた。自分自身で課題を探し、解決する試みを一つ一つしていきたい。

学生(30代女性)

「起業」という選択肢がメジャーになっていくこと。また、起業するのは特別な人、という認識があるように感じる。